

(別記様式)

令和8年度 府立丹後緑風高等学校久美浜学舎 学校経営計画（スクールマネジメントプラン）（計画段階）

学校経営方針（中期経営目標）	前年度の成果と課題	本年度学校経営の重点（短期経営目標）
<p>1 スクールミッション「アグリサイエンス科・みらいクリエイト科を設置する学舎制高校として、幅広い知識と農業生産・食品加工の専門的な知識・技能を高め、新たな価値を創造し社会に貢献できる人材を育成する。」を教育活動の中に明確に位置づけ、その具現化を図る。</p> <p>2 豊かな人間性と社会人基礎力、丹後を愛しその発展に貢献しようとする姿勢、未来を切り拓く創造力を育成する。</p> <p>3 地域の中学生から選ばれる魅力ある学校づくりを推進する。</p>	<p>1 成果</p> <p>(1) 農商連携をはじめ、多くの行事を網野学舎と合同で行い、連携のあり方を改善し、充実させることができています。</p> <p>(2) 様々な教育活動で地域や外部機関との連携を行い、専門的な指導を受け、地域資源を活用した探究活動を推進することができた。</p> <p>(3) 生徒の自主的な活動を支援し、生徒会を中心に自治活動をすすめる機運を高めることができた。</p> <p>(4) 希望進路の実現に向けた個別対応を充実させ、多くの生徒の希望進路の実現につなげた。</p> <p>(5) 特別な支援が必要な生徒について、教員間での情報共有を密にし、学校全体で支援することができた。</p> <p>(6) HPや広報紙、SNSの活用を通じて、学校の最新情報のタイムリーな発信を行えた。</p> <p>2 課題</p> <p>(1) 情報発信について、中学生やその保護者、また、本校の保護者等へどのように届いているかを検証し、改善する必要がある。</p> <p>(2) 生徒が自律した学習者へと成長できるよう、丁寧に寄り合いながらも、主体的に学びに向かう姿勢を育成する。</p> <p>(3) 生徒数が減少する中、より効果的な指導方法を模索する。</p> <p>(4) 生徒指導について、教職員が一貫して指導を行えるよう、育てたい生徒像を共有する。</p> <p>(5) 資格取得や検定試験受験に向けた指導の充実により、自己の成長や達成を実感できる学びへとつなげる。</p> <p>(6) 出前授業を行うなど、小・中学生と交流できる機会を設定し、本校の教育内容をアピールする。</p>	<p>1 グラデュエーション・ポリシーの具現化に向けた取組の計画的な推進</p> <p>(1) 「はぐくみたい力」を明らかにした指導と評価</p> <p>(2) 「課題研究」と「みらい探究」の充実</p> <p>(3) 主体的に学びに向かう態度を育む授業改善</p> <p>2 学舎制を活かした教育活動の充実</p> <p>(1) 合同部活動・遠隔授業の充実</p> <p>(2) 農商連携の一層の推進</p> <p>(3) 合同行事等の充実</p> <p>3 自己有用感の醸成</p> <p>(1) 傾聴を軸とした生徒理解と承認</p> <p>(2) 地域との連携による社会貢献</p> <p>(3) 自らの考えを発信する力の育成</p> <p>4 広報活動の充実と保護者連携の推進</p> <p>(1) 本学舎の特色・魅力の効果的な発信</p> <p>(2) 中高連携による体験活動の充実</p> <p>(3) 保護者との情報共有</p>

評価領域	重点目標	具体的方策	評価		成果と課題											
組織運営	安心・安全・快適な教育環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日常の安全点検により、危険個所の早期発見・改修に努める。</li> <li>・ 各学科の特色ある教育活動を推進するため、施設設備の改修や物品の整備を行う。</li> </ul> <b>【学校評価アンケートでの施設設備に関する項目の満足度】</b> <table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>89~75%</td> <td>74%以下</td> </tr> </tbody> </table>	A	B	C	90%以上	89~75%	74%以下								
	A	B	C													
	90%以上	89~75%	74%以下													
教職員の自己研鑽を基盤とした組織力の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ センター研修等の校外での研修へ主体的に参加する。また、研修成果については校内で共有し、学校全体での業務改善に繋げる。</li> </ul> <b>【校外での研修の受講回数（受講を指定されたものを除く）】</b> <table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3回以上</td> <td>2~1回</td> <td>1回未満</td> </tr> </tbody> </table>	A	B	C	3回以上	2~1回	1回未満									
A	B	C														
3回以上	2~1回	1回未満														
教職員の働き方改革の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 分掌ごとに業務を見直し、業務のスクラップや改善を行う。</li> <li>・ 校務用PCの見直しを行い、効率よく利用できるようにする。</li> <li>・ 衛生委員会での要望を受けて、改善を図る。</li> </ul> <b>【平均退勤時間（19時30分）の達成率】</b> <table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>89~70%</td> <td>69%以下</td> </tr> </tbody> </table> <b>【衛生委員会アンケートでの、仕事のやりがいについて「感じる」「やや感じる」の回答割合】</b> <table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>89~75%</td> <td>74%以下</td> </tr> </tbody> </table>	A	B	C	90%以上	89~70%	69%以下	A	B	C	90%以上	89~75%	74%以下			
A	B	C														
90%以上	89~70%	69%以下														
A	B	C														
90%以上	89~75%	74%以下														

<p>学舎間での生徒合同による教育活動の充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 網野学舎と連携し、計画的に遠隔合同授業を実施する。</li> <li>・ 学舎間連携や小規模校の活性化に向けた遠隔システム活用の在り方等について研究を行う。</li> </ul> <p>【遠隔授業選択者対象の授業評価アンケートの達成・充実度に関する回答平均（4段階評価）】</p> <table border="1" data-bbox="766 403 1066 469"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td>3.5以上</td> <td>3.4~3.0</td> <td>2.9以下</td> </tr> </table>	A	B	C	3.5以上	3.4~3.0	2.9以下									
A	B	C														
3.5以上	3.4~3.0	2.9以下														
<p>効果的な広報活動の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域の方、中学生とその保護者に対して、適切な時期に学校の特色を発信し、効果的な広報活動を継続して行う。</li> </ul> <p>【体験セミナー、学校公開、アグリサイエンス科の実習体験会、個別相談会に参加した中学生ののべ数】</p> <table border="1" data-bbox="770 670 1070 735"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td>100人以上</td> <td>99~70人</td> <td>69人以下</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 久美浜学舎だよりを配布した地元中学生に、記事に関するアンケートを実施する。（7月、12月）</li> </ul> <p>【記事に対する肯定的評価】</p> <table border="1" data-bbox="770 887 1070 952"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td>70%以上</td> <td>69~50%</td> <td>49%以下</td> </tr> </table>	A	B	C	100人以上	99~70人	69人以下	A	B	C	70%以上	69~50%	49%以下			
A	B	C														
100人以上	99~70人	69人以下														
A	B	C														
70%以上	69~50%	49%以下														

家庭・地域との連携	地域連携による教育活動の充実	<p>・様々な教育活動（実習、探究活動、課題研究、部活動、ボランティア活動等）において、地域や大学・専門学校、福祉施設等との連携を進める。</p> <p><b>【年間の取組実施回数】</b></p> <table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td>55回以上</td> <td>54～45回</td> <td>44回以下</td> </tr> </table>	A	B	C	55回以上	54～45回	44回以下				
	A	B	C									
55回以上	54～45回	44回以下										
保護者への情報発信の充実	<p>・HP、学舎だより、さくら連絡網、インスタグラムを有効に活用して保護者の教育活動への理解を進める。</p> <p><b>【保護者アンケートの広報に関する項目に対する肯定的な評価の割合】</b></p> <table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td>70%以上</td> <td>69～50%</td> <td>49%以下</td> </tr> </table>	A	B	C	70%以上	69～50%	49%以下					
A	B	C										
70%以上	69～50%	49%以下										

学習指導	授業規律の確立「時を守り、場を清め、礼を正す」	<ul style="list-style-type: none"> <li>「時を守り、場を清め、礼を正す」をキーワードに授業規律と教室の整理整頓の指導を行う。</li> </ul> <p>【生徒アンケート「授業の規律が保たれている」に対する回答平均（4段階評価）】</p> <table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td>3.5以上</td> <td>3.4~3.0</td> <td>2.9以下</td> </tr> </table>	A	B	C	3.5以上	3.4~3.0	2.9以下			【昨年度目標】（カッコ内は結果） 授業規律に関するアンケート結果が3.5以上（3.4）					
	A	B	C													
	3.5以上	3.4~3.0	2.9以下													
個に応じた指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>公開授業週間等を利用し、「わかる授業」のための授業改善を行う。</li> <li>ICT機器、学校図書館、新聞等の活用、探究的手法の導入等の研究を行う。</li> </ul> <p>【授業参観の1人あたり回数】</p> <table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td>3回以上</td> <td>2.9回~2.5回</td> <td>2.4回以下</td> </tr> </table> <p>【生徒アンケート「授業が理解できている」に対する回答平均（4段階評価）】</p> <table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td>3.5以上</td> <td>3.4~3.0</td> <td>2.9以下</td> </tr> </table>	A	B	C	3回以上	2.9回~2.5回	2.4回以下	A	B	C	3.5以上	3.4~3.0	2.9以下			
A	B	C														
3回以上	2.9回~2.5回	2.4回以下														
A	B	C														
3.5以上	3.4~3.0	2.9以下														
	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒個々の学力の応じた指導を行うとともに、検定試験を活用し、学習意欲を高める。</li> </ul> <p>【漢字・英語・数学検定の受験者のべ数】</p> <table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td>20人以上</td> <td>19~15人</td> <td>14人以下</td> </tr> </table> <p>【生徒アンケート「学力の伸びが実感できている」に対する回答平均（4段階評価）】</p> <table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td>3.5以上</td> <td>3.4~3.0</td> <td>2.9以下</td> </tr> </table>	A	B	C	20人以上	19~15人	14人以下	A	B	C	3.5以上	3.4~3.0	2.9以下			
A	B	C														
20人以上	19~15人	14人以下														
A	B	C														
3.5以上	3.4~3.0	2.9以下														

アグリサイエンス科の特色 に応じた学習活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基礎的な専門知識や技術の習得を図る。</li> <li>・ 課題研究の充実に向けて、必要な時期に社会人講師を活用する。</li> </ul> <p>【関連資格取得のべ生徒数】</p> <table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td>20人以上</td> <td>19～15人</td> <td>14人以下</td> </tr> </table> <p>【社会人講師活用授業の各学年実施回数】</p> <table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td>2回以上</td> <td>1回</td> <td>実施なし</td> </tr> </table>	A	B	C	20人以上	19～15人	14人以下	A	B	C	2回以上	1回	実施なし					
	A	B	C															
20人以上	19～15人	14人以下																
A	B	C																
2回以上	1回	実施なし																
みらいクリエイト科の特色 を生かした探究科目の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校農業クラブ活動を活性化し、各種競技会・講習会に積極的に参加する。</li> </ul> <p>【各種競技会入賞者数】</p> <table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td>4人以上</td> <td>3人</td> <td>2人以下</td> </tr> </table>	A	B	C	4人以上	3人	2人以下											
	A	B	C															
4人以上	3人	2人以下																
みらいクリエイト科の特色 を生かした探究科目の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生徒の探究活動の充実に向けて、生徒の実態に合わせて必要な時期に社会人講師を活用する。</li> </ul> <p>【各学年における社会人講師活用授業の回数】</p> <table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td>3回以上</td> <td>2回</td> <td>1回以下</td> </tr> </table> <p>【各科目における探究的な指導が「十分推進できている、やや推進できている」の割合（教員自己評価による）】</p> <table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td>90%以上</td> <td>89%～70%</td> <td>69%以下</td> </tr> </table>	A	B	C	3回以上	2回	1回以下	A	B	C	90%以上	89%～70%	69%以下					
	A	B	C															
3回以上	2回	1回以下																
A	B	C																
90%以上	89%～70%	69%以下																

	安心・安全な学校生活のための規範意識の向上	<p>・教職員の一貫した指導により社会的マナーや規範意識の向上を図る。</p> <p>【生徒アンケート「社会的なマナー、規範意識」に対する肯定的な回答の割合】</p> <table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td>80%以上</td> <td>79%~60%</td> <td>59%以下</td> </tr> </table>	A	B	C	80%以上	79%~60%	59%以下									
	A	B	C														
80%以上	79%~60%	59%以下															
		<p>・生徒間の困りごとに対して、早期発見・早期対応できるように教員間の連携を密にし、生徒の実態に迫る指導を行う。</p> <p>【生徒アンケート「学校生活への安心度」に対する肯定的な回答の割合】</p> <table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td>80%以上</td> <td>79%~60%</td> <td>59%以下</td> </tr> </table>	A	B	C	80%以上	79%~60%	59%以下									
A	B	C															
80%以上	79%~60%	59%以下															
生徒指導	特別活動の充実とボランティア活動への参加による自己肯定感・自己有用感の向上	<p>・特別活動を活性化させ、行事等を生徒主体で計画・運営できるようにする。</p> <p>【生徒会本部役員会 実施回数】</p> <table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td>15回以上</td> <td>14~10回</td> <td>9回以下</td> </tr> </table> <p>【生徒会役員の自己評価「主体的に計画・運営ができるようになったか」に対する肯定的な回答の割合】</p> <table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td>80%以上</td> <td>79%~60%</td> <td>59%以下</td> </tr> </table>	A	B	C	15回以上	14~10回	9回以下	A	B	C	80%以上	79%~60%	59%以下			
A	B	C															
15回以上	14~10回	9回以下															
A	B	C															
80%以上	79%~60%	59%以下															

・ボランティア活動に積極的に参加し、地域社会に貢献できる生徒を育てる。

【ボランティア活動参加生徒の自己評価「社会に貢献したいと思えるようになったか」に対する肯定的な回答の割合】

A	B	C
90%以上	89%~70%	69%以下

【ボランティア活動 参加のべ人数】

A	B	C
30人以上	29~20人	19人以下

	3年間を見据えた計画的な進路指導	<p>・進路実現プラン「未来への架け橋」を学年部と進路指導部と関係各部署で連携して、計画的に実行し、各学年の目標を達成する。</p> <p>【生徒アンケート「進路実現に向けて、生活習慣や学習習慣を確立しようとしている」に対する肯定的な回答（1年生）】</p> <table border="1" data-bbox="775 408 1070 475"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td>80%以上</td> <td>79%~60%</td> <td>59%以下</td> </tr> </table> <p>【希望進路が決まっている生徒の割合（2年生）】</p> <table border="1" data-bbox="775 539 1070 606"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td>100%</td> <td>99%~80%</td> <td>79%以下</td> </tr> </table>	A	B	C	80%以上	79%~60%	59%以下	A	B	C	100%	99%~80%	79%以下										
A	B	C																						
80%以上	79%~60%	59%以下																						
A	B	C																						
100%	99%~80%	79%以下																						
進路指導	希望進路実現に向けた個別指導の充実	<p>・進路希望調査や面談を通して得た情報を確実に共有し、進路指導に役立てる。</p> <p>【チューター面談・進路指導部面談の実施】</p> <table border="1" data-bbox="779 769 1075 836"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td>4回以上</td> <td>3回</td> <td>2回以下</td> </tr> </table> <p>・生徒の適性や特性もふまえながら、十分な進路検討を行う。</p> <p>【進路検討会議の実施】</p> <table border="1" data-bbox="779 954 1124 1056"> <tr> <td>A</td> <td>3年生2回、2年生1回</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>3年生1回、2年生1回</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>3年生1回、2年生未実施</td> </tr> </table> <p>・目標達成のために必要な指導計画を立て、組織的に指導する。（講習・対策講座計画、模擬試験受験、出願・受験指導等）</p> <p>【3年生の希望進路実現率】</p> <table border="1" data-bbox="779 1257 1075 1324"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td>90%以上</td> <td>89%~80%</td> <td>79%以下</td> </tr> </table>	A	B	C	4回以上	3回	2回以下	A	3年生2回、2年生1回	B	3年生1回、2年生1回	C	3年生1回、2年生未実施	A	B	C	90%以上	89%~80%	79%以下				
A	B	C																						
4回以上	3回	2回以下																						
A	3年生2回、2年生1回																							
B	3年生1回、2年生1回																							
C	3年生1回、2年生未実施																							
A	B	C																						
90%以上	89%~80%	79%以下																						

健康安全指導	健康で安全な生活を営む力の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康課題を自覚させ、健康な生活を目指す行動ができる。</li> </ul> <p>【生徒アンケート「健康生活を目指す行動ができるようになったか」に対する肯定的な回答の割合】</p> <table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td>80%以上</td> <td>79%~50%</td> <td>49%以下</td> </tr> </table>	A	B	C	80%以上	79%~50%	49%以下				
		A	B	C								
		80%以上	79%~50%	49%以下								
	<ul style="list-style-type: none"> <li>KUMIZAPを年3回実施することで簡単なトレーニングを紹介し、学校生活の中で大きな怪我や事故を防ぐ。【生徒アンケート「健康生活を目指す行動ができるようになったか」に対する肯定的な回答の割合】</li> </ul> <table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td>80%以上</td> <td>79%~50%</td> <td>49%以下</td> </tr> </table>	A	B	C	80%以上	79%~50%	49%以下					
A	B	C										
80%以上	79%~50%	49%以下										
<ul style="list-style-type: none"> <li>掃除プロジェクトを年5回実施し、安全で清潔な学校生活に向けて生徒自身が掃除を行う力を身に付けさせる。【生徒アンケート「掃除ができる」に対する肯定的な回答の割合】</li> </ul> <table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td>80%以上</td> <td>79%~50%</td> <td>49%以下</td> </tr> </table>	A	B	C	80%以上	79%~50%	49%以下						
A	B	C										
80%以上	79%~50%	49%以下										
組織的な指導体制の構築と指導力の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育支援計画の作成と運用【対象生徒、保護者等及び教員の作成、運用に対する肯定的な回答の割合】</li> </ul> <table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td>80%以上</td> <td>79%~50%</td> <td>49%以下</td> </tr> </table>	A	B	C	80%以上	79%~50%	49%以下					
A	B	C										
80%以上	79%~50%	49%以下										

人権教育	教職員の人権意識の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・両学舎合同の教職員研修を実施し、人権尊重の理念についての認識を深め、高い人権意識を養う。</li> <li>・人権意識の向上のために、教職員研修以外でも積極的に自己研鑽に努める。</li> </ul> <p>【人権意識の向上を目的とした研修・学習の実施回数】</p> <table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td>3回以上</td> <td>2～1回</td> <td>実施できていない</td> </tr> </table>	A	B	C	3回以上	2～1回	実施できていない				
	A	B	C									
3回以上	2～1回	実施できていない										
	生徒の人権意識の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科・特別活動の中に人権学習を適切に位置づけ、人権意識の高揚と人権問題の解決に向けた資質・能力の育成を図る。</li> </ul> <p>【生徒アンケート「人権意識が向上した」に対する回答平均（4段階評価）】</p> <table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td>3.5以上</td> <td>3.4~3.0</td> <td>2.9以下</td> </tr> </table>	A	B	C	3.5以上	3.4~3.0	2.9以下				
A	B	C										
3.5以上	3.4~3.0	2.9以下										